

02 Rider Equipment



チンバー部に、空力特性を高める着脱式ロアエアロスポイラーを搭載。帽体内部に走行風が巻き込むのを抑止し、風切り音も低減。同じく着脱式のチンカーテンと併用できる



特徴的な後頭部のリヤスタビライザーは、両横部のフラップを、直進方向の空力を重視した標準仕様のワイドから、運動性を考慮したオプションのナローに交換可能



内装のセンターパッドを6分割化して、各パッドを独立して交換できる機構を採用。オプションのパッドを使って細かくサイズ調整できる



口元部のインテークから導入された走行風は、チンバー内に設けられたエアルーフトを通り、熱がこもりやすいチークパッドに直接送風される



妥協なき全面刷新で具現化されたリアルレーシングスベック仕様

SHOEI

X-Fourteen

問：SHOEI TEL03-5688-5180 <http://jp.shoei.com/>

価格	6万4800円
カラー	ホワイト、ブラック、マットブラック
サイズ	XS～XXL

モ トGPに代表される最高峰のロードレースで鍛え続けられてきた、SHOEIのXシリーズ。その最新作となるX・Fourteenが、間もなく発売開始となる。

先代X・TWELVEからの完全刷新で誕生したこの製品は、サーキットユースに重点を置いて開発され、ライダーが前傾した姿勢をベースポジションに設定。この状態で、ヘルメット前頭部から後頭部、レーシングスーツ背面に流れる走行風を、大型の自社風洞実験施設を使って徹底的に解析して、空力特性に優れたシエルデザインを実現している。

いずれも先代比で、浮き上がろうとするリフトは3%減、後方に押し付けられるドラッグは10%減、高速走行時に振られる原因となるヨーイングにいたっては50%減という数値をマーク。大幅向上した空力性能が、ライダーの疲労軽減にも貢献する。

そんなエアロフォルムのシエルは、強靱なガラス繊維と有機繊維の複合積層構造で、JIS規格や最新スネル規格にも適合。ベンチレーションは充実し、風洞実験による測定でも大幅な性能向上を確認済み。シールドも最新型で、部位に応じて微妙に曲率や厚みを最適化することで光学特性を高め、転倒時の不意な開放を抑止するダブルロック機構を採用。曇り止め抑止のピンロックEVOLレンズ（標準装備）やティアオフフィルム（別売）の装着にも対応する。

しかも、レーシングスベックでありながら、インタークムにも対応してイヤerpaddを着脱式とするなど、公道での快適性も考慮されている。